

令和2年度
コミュニティ・スクール
事業報告書

令和3年3月

ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

令和2年度
ニセコ町コミュニティ・スクール事業報告書
も く じ

1	事業の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p 2
	(1) 事業の目的	
	(2) 事業の実施体制	
2	事業の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p 3
	(1) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会	
	(2) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会4部会活動 (確かな学力・豊かな心・健やかな体・地域とともにある学校)	
	(3) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会役員会	
	(4) 各部会事業	
	① 学校支援ボランティア制度の活用	
	② はじめてのZ o o m体験会	
	③ 星空観察会	
	④ 食育動画制作	
	(5) 広報活動	
	(6) 研修会・フォーラム等への参加	
3	令和2年度の成果と課題・・・・・・・・・・・・・・・・	p 1 1
	資料集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	p 1 2

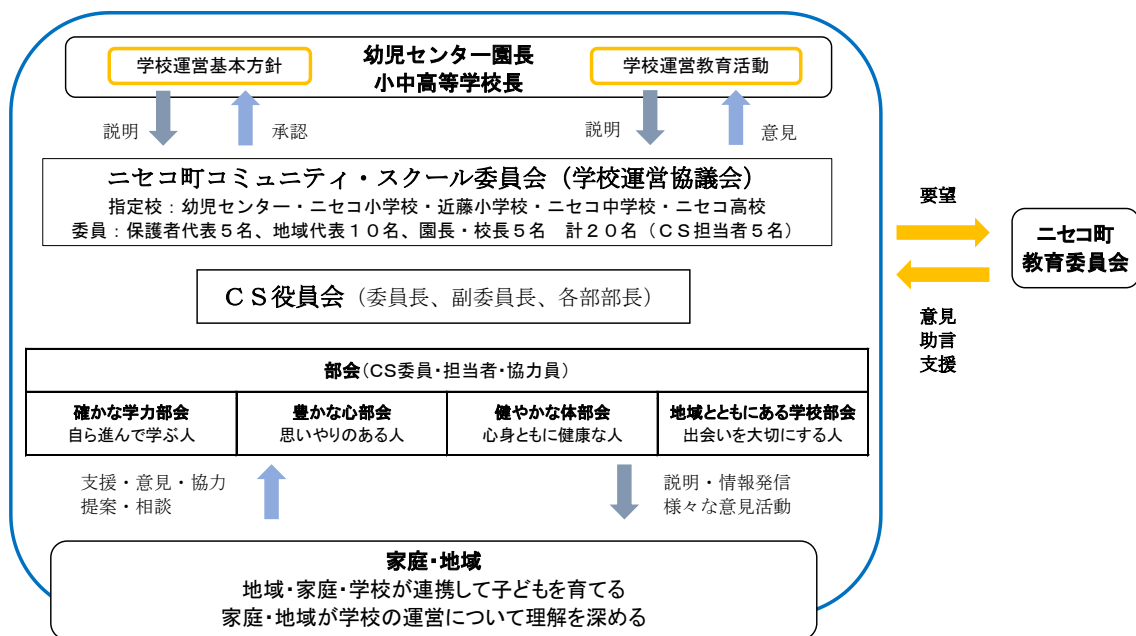
1 事業の概要

(1) 事業の目的

ニセコ町教育委員会では、全ての町立学校（幼児センター・小中高等学校）に学校運営協議会を設置し、子どもたちの課題共有や解決に向けた取組、学校支援活動などをさらに進め、地域資源や人材を積極的に活用したニセコらしいコミュニティ・スクールの取組を進めることを目的とする。

事業を開始した平成29年度に策定（以降一部改訂）したアクションプランに定めた4項目を部会として設置し、コミュニティ・スクール委員が主体となって活動を進める。子どもを育てていく意識の醸成を図るため、ニセコ町コミュニティ・スクール委員会（学校運営協議会）が主体となって実践する。

(2) 事業の実施体制



・各部会の構成員

部会名	確かな学力	豊かな心	健やかな体	地域とともにある学校
部員	高井啓 大橋公孝 平畑貴子	齋藤貴史 猪狩和大 藤原 梓	片岡直人 松本妙子 三谷きよみ	岡室 淳 山野美昭 矢島 誠
担当者 協力員	大谷 修 村上久恵 林 一行 中谷知記 青木早苗	橘 絢子 横山 玄 川岸賢司	佐藤兼祐 下田晃之 浅川寛子	岩佐敦子 七條ふみ 安井美南 清水 純 大場ひろみ

2 事業の内容

(1) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

① 第1回ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

○書面開催

○内 容 ・各学校・幼児センター学校運営の基本方針の承認

■学校経営方針について質問・意見等を集約し園長・各学校長から回答を得た後、承認。

② 第2回ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

○日 時 令和2年7月7日(火)午後6時30分から午後8時00分

○会 場 ニセコ町民センター 第ホール

○出席者 委員15名、担当者5名、協力員11名、教育委員会・事務局4名

○内 容 ・ニセコ町のコミュニティ・スクールとは
・令和2年度コミュニティ・スクール委員会事務局の広報活動について
・令和2年度年間計画・予算

■ニセコ町のコミュニティ・スクールについての説明を行った。広報活動や年間計画・予算については、状況を踏まえて実施の判断等をしていくため、計画通りにはならない場合もあることも確認した。

③ 第3回ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

○日 時 令和2年10月7日(水)午後6時30分から午後8時00分

○会 場 ニセコ町民センター 研修室2

○出席者 委員13名、担当者5名、教育委員会・事務局4名

○内 容 ・コミュニティ・スクール委員会部会活動報告
・ニセコ町の学校評価の取組

■4部会のこれまでの活動報告を行った。また、ニセコ町の学校評価とコミュニティ・スクール委員による学校関係者評価についての説明と確認を行った。

④ 第4回ニセコ町コミュニティ・スクール委員会

○日 時 令和3年3月9日(火)午後6時30分から午後8時00分

○会 場 ニセコ町民センター 研修室1

○出席者 委員15名、担当者5名、教育委員会・事務局4名

○内 容 ・コミュニティ・スクール委員会部会活動報告
・ニセコ町の学校評価について
・次年度に向けて

■学校単位で委員と校長との意見交流を実施した。また、熟議を通して、次年度の活動について検討し、コミュニティ・スクールで取り組む重点項目を「地域で学ぶ」とした。

(2) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会 4 部会活動

① 確かな学力部会

<第1回>

- 日 時 令和2年7月7日(火) 午後7時30分から午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 大ホール
- 出席者 委員2名、担当者5名、事務局2名
- 内 容 ・部長の選出
・今年度の主な取組について

<第2回>

- 日 時 令和2年7月15日(水) 午後6時～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室5
- 出席者 委員3名、事務局2名
- 内 容 ・学校へのサポート等について

<第3回>

- 日 時 令和2年9月9日(水) 午後4時～午後5時
- 会 場 ニセコ町総合体育館
- 出席者 委員3名、事務局2名
- 内 容 ・今後の取り組みについて
・その他

<第4回>

- 日 時 令和2年10月7日(水) 午後7時～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 委員2名、担当者5名、事務局2名
- 内 容 ・これまでの活動状況等について
・その他

<今年度の部会のまとめ>

○成果

- ・高校生面接サポートが好評だったようでよかった。
- ・コロナ禍でも少なからず活動し、学校、児童、生徒に対して支援できよかった。
- ・高校生面接サポートができたこと

○今後に向けて

- ・高校生面接サポートを民間就職希望だけではなく公務員試験など希望する生徒と行いたい。
- ・学校支援ボランティアの拡充
- ・現在実施している事業は学校へのサポートに繋がっていると思うが、「確かな学力部会」という部会名に沿ったものを身につけられているかという事には疑問がある。
- ・学校からの要望が少ないので、学校に協力してもらいCSとの連携を大切にしたい。

② 豊かな心部会

<第1回>

- 日 時 令和2年7月7日（火）午後7時30分～午後8時00分
- 会 場 ニセコ町民センター 大ホール
- 出席者 委員2名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・部員の確認
・今年度の主な取り組みについて

<第2回>

- 日 時 令和2年7月16日（水）午後6時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町総合体育館
- 出席者 委員3名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・部長の選出
・今年度の活動について

<第3回>

- 日 時 令和2年10月7日（火）午後7時～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 委員3名、協力員2名、事務局2名
- 内 容 ・星空観察会について
・スマホルール浸透について

<第4回>

- 日 時 令和2年12月15日（火）午後6時30分～午後7時15分
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 委員2名、事務局2名
- 内 容 ・星空観察会打合せ

<今年度の部会のまとめ>

○成果

- ・想像していたよりも町民の反響があり大変良かった。（星空観察会）
- ・星空観察会では屋外では実施できなかったのは残念だったが、地元をよく知る住民の方が講師として参加頂いたことは、大きな前進だったと思う。
- ・星空観察会を通じて子供達のわくわく輝く顔が見られて嬉しく思いました。
- ・今後も子供達が興味のある事を楽しく学べる機会を作っていけるといい。

○今後に向けて

- ・スマホルールを含め、CSの浸透及びPRについては課題。
- ・星空観察は、今年は夏の開催に間に合わなかったもので、次回は夏に開催出来ると良い。

③ 健やかな体部会

<第1回>

- 日 時 令和2年7月7日(火) 午後7時30分～午後8時00分
- 会 場 ニセコ町民センター 大ホール
- 出席者 委員3名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・部長の選出
・今年度の主な取組について

<第2回>

- 日 時 令和2年7月27日(月) 午後6時30分～午後8時00分
- 会 場 ニセコ町民センター 小ホール
- 出席者 委員4名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・今年度の活動について

<第3回>

- 日 時 令和2年11月10日(火) 午後6時30分～午後8時00分
- 会 場 ニセコ町民センター 小ホール
- 出席者 委員3名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・食育動画作成に向けて

<第4回>

- 日 時 令和3年1月14日(木) 午後6時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室4
- 出席者 委員3名、事務局2名
- 内 容 ・食育動画鑑賞
・部会反省

<今年度の部会のまとめ>

○成果

- ・動画を1本作れたこと。(コロナ禍だからこそできたもの)
- ・教材として役に立ちそうなものになった。
- ・一人でも給食を残さなくなったなど、それは成果になる。活動はマイナスにはならない。

○今後に向けて

- ・今年度できなかった登山はやりたい。
- ・登山は、「学校でできないからCSでやる」のではなくて本当は学校で実施してほしい。(ニセコの子どもとして、みんなに登ってほしい。アンヌプリは「ニセコの山」という思い) 学校行事でないとは参加しない子は参加しない。安全面や学校で大変な部分の協力は惜しまないので、まずは高学年からでもできないだろうか。

④ 地域とともにある学校部会

<第1回>

- 日 時 令和2年7月7日（火）午後7時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 大ホール
- 出席者 委員3名、協力員5名、事務局2名
- 内 容 ・部長の選出
・今年度の主な取組について

<第2回>

- 日 時 令和2年8月7日（金）午後6時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室1
- 出席者 委員3名、協力員3名、事務局2名
- 内 容 ・今年度の活動について

<第3回>

- 日 時 令和2年8月19日（水）午後6時30分～午後8時
- 会 場 オンライン
- 出席者 委員3名、協力員4名、事務局2名
- 内 容 ・オンライン会議の実践

<第4回>

- 日 時 令和2年9月16日（水）午後6時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 委員3名、事務局2名
- 内 容 ・ニセコフットパスに関わる動画作成について
・オンライン講習等を近藤地区で実施する場合について
・Google Meet をしようとしたオンライン会議の練習

<第5回>

- 日 時 令和2年10月7日（水）午後7時～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 委員3名、協力員4名、事務局2名
- 内 容 ・保護者向けオンライン体験会の実施について

<第6回>

- 日 時 令和2年11月19日（木）午後6時30分～午後8時
- 会 場 ニセコ町民センター 小ホール
- 出席者 委員2名、事務局2名
- 内 容 ・「はじめてのZ o o m体験会」事前打合せ

<今年度の部会のまとめ>

○成果

- ・コミュニケーションのためのデジタル道具の一つとして「Zoom」の体験講座が開けたことは小さな一歩だが評価できる。
- ・コロナ禍の中、オンラインでの活動の初年度としてZoomに挑戦をした。この事でオンラインがどのような物かと言う事が分かった。
- ・思ったほど参加者が多くなかったのは残念だが、少なくともCS委員自体がZOOMを体験するきっかけにもなったのは良かった。
- ・会議という括りだけでなく、教育委員会やCSからの情報発信ツールとして、例えば事前の申し込みなど煩わしさを無くして参加しやすくするなど、幅広く利用していけるとよい。

○今後に向けて

- ・地域と学校を結びつけるのは道具の前に繋がりをコーディネートする作業が必要。この部分がいまだ不足しているので、得た道具が使われない状況で止まってしまう。
- ・本来の目的（オンラインで地域と繋がる）を達成するための第一弾という位置づけであったが、単体で見れば「部会」との関係が分かりづらかったのは残念。ZOOMが使えるようになることは大事だが、あくまでこれは手段ということを忘れず利用方法を模索していきたい。
- ・登校しなくても子供達が各家庭から学習が出来るようにと考えていたが、体験会の参加者の数を見ると、意識は低そうに思えた。ただしオンライン初年度として、これからも続ける必要はある。

(3) ニセコ町コミュニティ・スクール委員会役員会

<第1回>

- 日 時 令和2年12月16日(水) 午後6時30分から午後8時30分
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 役員4名、事務局2名
- 内 容 ・学校運営協議会のあり方
・アクションプラン・学校評価について
・部会のあり方
・今後の日程

<第2回>

- 日 時 令和3年2月17日(水) 午後6時30分から午後8時15分
- 会 場 ニセコ町民センター 研修室2
- 出席者 役員5名、事務局2名
- 内 容 ・ニセコ町コミュニティ・スクール委員会 組織体制イメージ改正案について
・全体会について

(4) 各部会事業

①学校支援ボランティアの活用（確かな学力部会）

<ニセコ小学校>

1) 生活科体験授業引率補助

○日 時 令和2年7月3日（金）午前10時20分～午後12時

○内 容 2年生の体験活動引率補助

○参加ボランティア人数 登録者2名 事務局1名

2) 生活科町たんけん引率補助

○日 時 令和2年8月28日（金）午前10時20分～午後12時

令和2年9月24日（木）午前10時20分～午後12時

○内 容 2年生「町たんけんにでかけよう」引率補助

○参加ボランティア人数 登録者4名 事務局2名

<ニセコ高校>

1) 面接サポート

○日 時 令和2年10月 6日（火）午後3時50分～午後5時30分

令和2年10月 8日（木）午後3時50分～午後5時30分

令和2年10月20日（火）午後3時50分～午後5時30分

令和2年10月22日（木）午後3時50分～午後5時30分

○内 容 進学・就職希望の生徒を対象とした面接のサポート

○参加ボランティア人数 登録者4名 役場職員3名 事務局2名

2) 講話

○日 時 令和2年10月12日（月）午前10時20分～午後12時

○内 容 観光コースの特別授業としての講話

○参加ボランティア人数 登録者1名 事務局2名

<幼児センター>

○日 時 令和2年10月28日（水）午後4時～午後5時

○内 容 「おたすけまんの会」手伝い

○参加ボランティア人数 登録者1名 事務局1名

② はじめてのZoom体験会（地域とともにある学校部会）

1) 1回目

○日 時 令和2年12月4日（金）午後4時30分～午後6時00分

○会 場 あそぶっく

○参加者 5名

2) 2回目

○日 時 令和2年12月10日（木）午後7時00分～午後20時30分

○会 場 あそぶっく

○参加者 6名

③星空観察会（豊かな心部会）

- 日 時 令和2年12月18日（金）午後7時00分～午後8時00分
- 会 場 ニセコ町民センター 小ホール
- 参加者 児童・生徒29名、
- 内 容 星空案内人による星座の話

④食育動画制作（健やかな体部会）

- 内 容 給食をとおした食育に関わる動画の制作
（取材先：大道農園、大加瀬農園、給食センター）
動画を各学校へ配信し、授業等での活用を図った

（5）広報活動

①ニセコ☆コミュニティ・スクール通信の発行（毎月1回）

- 配布先 幼小中高等学校児童生徒の各家庭
行政推進委員文書により全町内会回覧
ニセコ町ホームページへの掲載

②ホームページの更新

- ニセコ町教育委員会ホームページ内、「コミュニティ・スクールの取組」のページの更新を行った。令和元年度の取組について情報提供を行った。

③ラジオニセコ「ニセココミュニティ・スクールタイム」出演（月2回）

- 事務局2名が出演し、取組状況や幼児センター・各学校の話題などをお知らせした。
放送日程 毎月第2、第4火曜日 16:30～16:50

④広報ニセコ「CSチャンネル」掲載（毎月）

- 広報ニセコ暮らしの情報内に「CSチャンネル」を掲載し、地域住民へのCS活動の参加募集や、活動報告などを行った。

（6）研修会・フォーラム等への参加

- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、町外への研修会等への直接の参加はなかったが、オンライン配信による全国コミュニティ・スクール研究大会及び、ニセコ町まちづくり町民講座へ参加した。

4 令和2年度事業成果と課題

(1) 成果

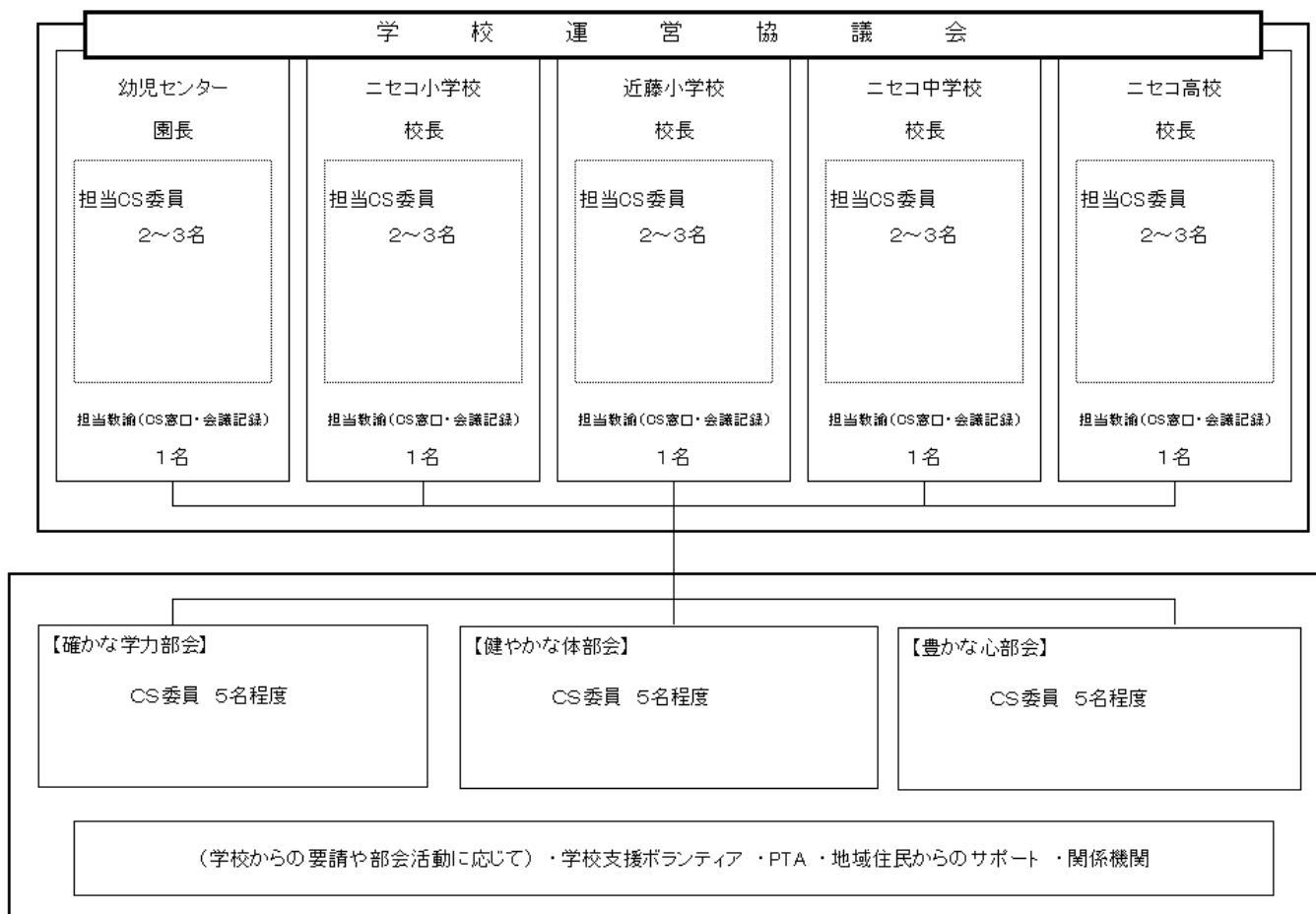
- ・新型コロナウイルスの影響で活動が制限されている中、いま必要とされることを検討し様々なアイデアを出しながら、各部会で事業を展開することができた。
- ・これまで課題になっていた、組織体制の見直しを実施した。また、アクションプランを実行に移しやすいものとするため、熟議を通して重点項目を設定し、改善を図った。

令和3年度コミュニティ・スクール組織体制

改善点

- ・学校種ごとの交流機会を拡充
- ・担当教員の役割明確化（CS窓口、会議における記録等）、協力員を廃止（教員の負担軽減）
- ・部会を4部会から3部会に編成

◎ 重点項目 「地域で学ぶ」



(2) 課題

- ・コロナ禍で気軽に学校に出入りすることが難しい中で、どのように学校と連携していくかを模索していく必要がある。
- ・コミュニティ・スクールのミッションや活動の目的を明確にし、委員が共通のゴールに向かって活動できるよう整理するとともに、持続可能かつ様々な人に理解される活動としていく必要がある。